

事務事業名		中心市街地道路整備事業			会計	一般会計						
課等名		土木課			事業種別	政策		開始	21	終了	25	
係等名		市街地基盤整備係										
基本計画上の位置づけ		政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり								
		施策	84	活気ある街づくりの推進								
目的	対象(誰・何を)	市街地に居住する人、通行する車両、市民、来街者。						指標名及び単位		24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	安全で快適に通行できる。						市民数:人		103947		
	向上させたい上位施策の成果指標	中心市街地に住んでいる人数										
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	進捗率:%(当年度までの実施済額/全体事業費)			86	86	100					
	定性目標											
事業概要	都市再生整備計画指定エリア(中心市街地活性化基本計画区域)の内で、この事業に計画する歩道・側溝・車道の整備を行う。 計画路線延長 L=3,434m											
事業内容					名称			活動指標				
24年度事業内容	道路改良、舗装、歩道段差解消工事											
	1 市道飯田560号線 東和町					1 整備延長			1 L=128.8m			
	2 市道東和町線 東和町					2 整備延長			2 L=235.8m			
	3 市道飯田桜町駅線 錦町・東和町					3 整備延長			3 L=133.0m			
	4 市道元町線～飯田1号線 知久町4～通り町4					4 整備延長			4 L=189.8m			
	5 市道通り町主税町線 通り町3,4丁目					5 道路照明設置			5 N=7基			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		375,518	386,221	257,049	10,000	(国)社会資本整備総合交付金(市街地整備)(交付対象事業全体で4.5/10) (地)合併特例(充当率95%) (地)公共事業等債(補正予算分・充当率100%) 24-25繰越 129,171千円						
国庫支出金		164,886	158,877	101,649	4,500							
県支出金												
起債		195,400	218,500	7,600	5,200							
その他		1,338										
一般財源		13,894	8,844	147,800	300							
人件費計(千円)②		28,823		28,823								
正規職員所要時間		8,060		8,060								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		404,341	386,221	285,872	10,000							
事業内容・目標達成状況の振り返り	変則的な形状で通行に支障のある交差点について、信号機を撤去し災害時にも効果のあるラウンドアバウト式交差点の整備が出来た。 公園を一方に集約することにより羽場大瀬大瀬木線から中心市街地へのアクセス道路を整備することが出来た。											
改革改善の考え方	①問題点	りんご並木を中心とした周辺の道路整備を実施することにより波及効果が発生するため、今後は桜並木通りへの動線が課題である。										
	②改革提案	今後は市街地への分かり易い誘導を行うため、羽場大瀬木線と連携した大型案内板の整備を行う。										